



卒業おめでとう

▶上士幌高校／3月1日(金)



▶上士幌中学校／3月15日(金)



2月21日(木)、上士幌保育所の子どもたちが社会福祉協議会を訪れ、ペットボトルキャップ約32kgを寄贈しました。

キャップは保育所保護者会が集めたもので、換金後、世界の子どものポリオワクチン摂取費用として寄附されます。

2・3月の まちのわだい



「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。

企画財政課情報交流担当 ☎ 2-2111 内線 265 または E-Mail ✉ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

2月18日

交通安全の推進に貢献、5名に表彰



上士幌小学校で2年生の生活科の授業「いつしょにあそぼう」が行われ、上士幌保育所の年長児童と交流しました。この授業は小学生が自作した才モチヤで保育所の子どもたちに遊んでもらおうと企画されましたので、体育館には



長年に渡る交通安全活動が認められ、本町の交通安全指導員5名が表彰を受けました。

山田直子さんが北海道交通安全功労者表彰「善行賞(交通安全実践者)」、工藤浩さん、大友健治さん、片寄繁之さん、小椋茂明さんがそれぞれ北海道交通安全推進委員会会長表彰を受賞され、町長室において竹中町長より伝達を受けました。

2月22日

小学校で「いつしょにあそぼう！」

上士幌小学校で2年生の生活科の授業「いつしょにあそぼう」が行われ、上士幌保育所の年長児童と交流しました。

この授業は小学生が

講座参加者が考案した「畠の仲間カレー炒め」は上士幌産大豆や大根をカレー味に炒めたもので、子どもたちは「カレーの味がしみてて美味しい。」「さすが上士幌の野菜だ！」と大絶賛していました。
今回小学校を訪問した是澤さんは「子どもたちと給食を食べられただけで楽しくて、良い体験をさせてもらいました」と話していました。



この日は第1回と第2回の講座でメニュー作成に係わった廣瀬悦子さん、村上ますみさん、野口ツル子さん、是澤芳枝さんと町の栄養士らが小学校を訪れ、4・5・6年生の各クラスで大豆についてのお話やクイズをした後、一緒に給食を食べました。

「射的」「レースゲーム」「釣り堀」など15のコーナーが設けられました。いつもとは違う「遊び」の数々に興味津々だった保育所の子どもたちを、2年生は「お兄さん・お姉さん」として立派におもてなししていました。

上士幌産大豆で給食メニューを考案

少年団体験会（上士幌町スポーツ少年団本部主催）が開催され、保育所年長児童小学5年生の体験者27名が参加しました。

上士幌町スポーツ少年団未加入の子どもたちの体験会として企画されたもので、子どもたちは野球・卓球・サッカー・バスケ・柔道・テニスの6つのコーナーを15分間隔で体験しました。上士幌町スポーツ少年団本部の渡部洋さんは「多くの子どもたちに色々なスポーツを楽しんでもらえてなによりです。」と話していました。

2月26日

「地元の水応援プロジェクト」に採択

日本コカ・コーラ株式会社などが昨年3月より取り組んでいた「いのほす地元の水応援プロジェクト」にNPO法人ひがし大雪自然ガイドセンターが採択され、寄付金の贈呈式が糠平温泉文化ホールで開かれました。

このプロジェクトは全国

2月24日

スポーツ少年団を「お試し」体験



各地で「水資源の保護に繋がる森作り活動」を担つてゐる団体へ、同社の商品「いろはす」の売上金額に応じて寄付を行うといつものです。今回、十勝で唯一採択された同NPOは、エゾシカ食害防護柵の更新設置や植樹活動などが評価され、年額78万2千円の寄付を受けられました。

贈呈式で河田充代表理事は「私どもは小さな町の小さなNPOですが、日本を代表する「カ・コーラさんからこのような賞をいただき大変光栄です。これを励みに、これからも綺麗な水と森を守っていきたいと思つております。」などと話されました。

3月5日



商工会青年部OB会がホットプレートを寄贈

上士幌町商工会青年部OB会（花房佳典会長・会員17名）は、デイサービスセンターひまわりにホットプレートを寄贈しました。

夏に実施するビアパーティーの益金を元に4年前から行なつてゐる地域貢献活動の一環で、この日は花房会長ら3名の会員が同所を訪れ、ホットプレート2台を届けました。

ホットプレートは利用者のみなさんがホットケーキやいも団子を作るのに活用される予定で、「美味しいものが焼けそう！」「これでたこ焼きも作れるね」と喜ばれていきました。

J A上士幌町がハンバーグを寄贈

J A上士幌町（遠山昇組合長）は、上士幌町教育委員会に十勝ナイタイ和牛ハンバーグ650個を寄贈しました。



学校給食で「十勝ナイタイ和牛」のハンバーグを食べてもらおうと贈呈されたもので、遠山組合長は「十勝ナイタイ和牛は昨年正式に商標登録され、全国の和牛共進会でも道代表として出場しています。この和牛を使ったハンバーグを、ぜひ地元の子どもたちにも味わってもらえれば。」と話されました。

学校給食で「十勝ナイタイ和牛」のハンバーグを食べてもらおうと贈呈されたもので、遠山組合長は「十勝ナイタイ和牛は昨年正式に商標登録され、全国の和牛共進会でも道代表として出場しています。この和牛を使ったハンバーグを、ぜひ地元の子どもたちにも味わってもらえれば。」と話されました。

3月7日

アーチ橋友の会に国土交通大臣表彰

NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会（那須襄太郎会長）はこのほど、国土交通大臣表彰「手づくり郷土（ふるさと）賞」を道内で唯一受賞し、山村開発センターで伝達式が行われました。

行政の枠組みだけでは保存できなかつた「旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋

梁群」を町の文化遺産に育てたことが高く評価されたもので、那須会長は「地道な活動をしてきたが、今回の受賞は感謝の気持ちでいっぱい。我々が利用している線路は歴史の重さを感じせられるもの。」と受賞の感想を述べられました。

3月9日

14人の豆棋士が盤上で熱戦

審判長には、放課後子ども対策事業の将棋教室で講師を担当された伊藤宣孝さんに務めていただき、A・Bブロック（小学1年～3年）、Cブロック（小学4～6年）に分かれ、総当たりのリーグ戦で対局しました。



勝負に勝ち「やつた」とガッツポーズをして喜んでいる低学年の子どもいて、明るく賑やかな大会となりました。

3月10日

スキー場で「いども祭り」

ぬかびら源泉郷スキー場で、恒例の「いども祭り」（ぬかびら源泉郷冬季観光誘致促進協議会主催）が開催さ



十勝ナイタイ和牛ハンバーグに舌鼓

3月6日(水)にJA上

士幌町より寄贈された「十勝ナイタイ和牛ハンバーグ」を使った給食が11日、町内の小中高校で登場しました。

この日は竹中町長と馬場教育長が上士幌小学校の3年1組を訪れ、ごはん・ハンバーグ・ポタージュ・ミニトマトなどが盛りつけられたこの日の給食と一緒に試食しました。給食終了後、子どもたちからは「柔らかい食感で、口の中でとろけました。」「お店で食べるハンバーグより美味しかった。」といった感想が口々に出ていました。

3月
11日



この日は朝から大変な雪に見舞われてしましましたが、午後からは快晴に恵まれ、子どもたちは雪まみれになりながら「雪中宝探し」などのゲームを楽しんだり、ゆるキャラたちと遊びました。

平成24年度上士幌町文化賞・スポーツ賞等表彰式



3月16日(土)、平成24年度上士幌町文化賞・スポーツ賞等表彰式が生涯学習センター視聴覚ホールで開催され、文化賞等部門で6個人、スポーツ賞等部門で9団体、26人が受賞されました。

受賞者を代表して挨拶した鳴海榮子さん

～各賞と受賞者(敬称略)～

◆文化賞(個人)

高橋 清志

◆少年文化奨励賞(個人)

八重樫 拓海/大平 虹冬/杉原 早紀/
船戸 聖音/西森 萌香

◆スポーツ賞【優秀選手】(団体)

御多福俱楽部(鳴海 榮子/松井 京子/
藤井 トシ子/小泉 美恵子)

◆少年スポーツ賞(個人)

齊藤 善

◆少年スポーツ奨励賞(個人)

高橋 志乃/嶋木 樹/森田 恵水/
嶋木 葵/松浦 希/小林 彩乃

◆少年スポーツ奨励賞(団体)

◇上士幌小学校リレーチーム(佐藤 璃那/
高橋 志乃/渡邊 夏鈴/塚本 英麗奈)
◇上士幌中学校女子ソフトテニス部

(近間 美穂里/篠原 清楓/神田 菜奈/
嶋木 仁美/小島 慶子/雪野 紗矢/
関 さくら/長屋 萌菜)

◆少年スポーツ努力賞(個人)

石川 詩月/青木 琢朗/飯島 優花/
五十嵐 舞桜/杉山 詩歩/杉山 友莉/
泉田 真愛/泉田 恭汰/齊藤 琴美/
佐藤 璃那/渡邊 夏鈴/石川 寧々/
竹内 歩/中村 伊吹/塚本 英麗奈/
小椋 諒汰/早坂 侑祐/舛田 泰史/
杉原 早紀/長屋 愛菜/西川 尚秀/
福田 拓弥

◆少年スポーツ努力賞(団体)

◇上士幌柔道少年団(青木 琢朗/
佐藤 大斗/飯島 優花/五十嵐 舞桜/
杉山 詩歩/玉手 唯斗)
◇上士幌ミニバスケットボール少年団【女子】
(山下 結/谷崎 有希/岡部 綺星/

佐藤 璃那/三田村 優彩/牧野 詩穂/
高橋 志乃/石川 寧々/赤間 華美/
福澤 優羽/石川 玲衣/菅原 朱里/
泉田 衣音/三田村 莉真/牧野 葵々)

◇上士幌ミニバスケットボール少年団【男子】

(中西 祥生/佐々木 海世/中田 歩夢/
泉田 龍紀/星 健太郎/賀陽 優太/
高橋 直斗/門馬 博斗/中田 匠/高橋 捺/
賀陽 大祐/三浦 達巳/浅野 陽当/
大江 健太郎)

◇上士幌小学校リレーチーム【6年女子】

(齊藤 琴美/渡邊 夏鈴/高橋 志乃/塚本 英麗奈)

◇上士幌小学校リレーチーム【5年女子】

(佐藤 璃那/高橋 志乃/齊藤 琴美/渡邊 夏鈴)

◇上士幌中学校女子卓球部

(河瀬 彩芽/根本 愛優香/船戸 聖音/
大野 未優/岩瀬 愛未/長瀬 つかさ/
横澤 亜美/折笠 春菜/青砥 白奈)

まちのわたい

地域を変えてく新しい力

地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 1980年代の熱気球の回顧写真展を開催



記:地域振興推進員 井上 智彦

「零下20度にもなる十勝の冬を体験して、初めてこの町がわかる」。そう言われて、ようやく最初の冬が終わろうとしています。

そんな厳寒の2月、ウインターバルーンミーティングの開催に合わせて、那須襄太郎さんの家の敷地にある「バルーンハウス」で、写真展『熱気球の思い出』を開きました。このバルーンハウスは、全国の熱気球仲間がここを拠点に大会に参加したり、ワイワイ集まって酒を飲んだりした思い出の場所です。

会場には、町内の菅原研さんが「彗星」という気球の上に乗った時の写真などをはじめ、十勝毎日新聞の写真部長だった山下僚さんが、一番盛んだった80年代に撮影した気球の写真を展示しました。今年で40回目を迎える夏の大会の時にも、上士幌の気球の歴史を振り返る展示を予定しているのでご期待ください。

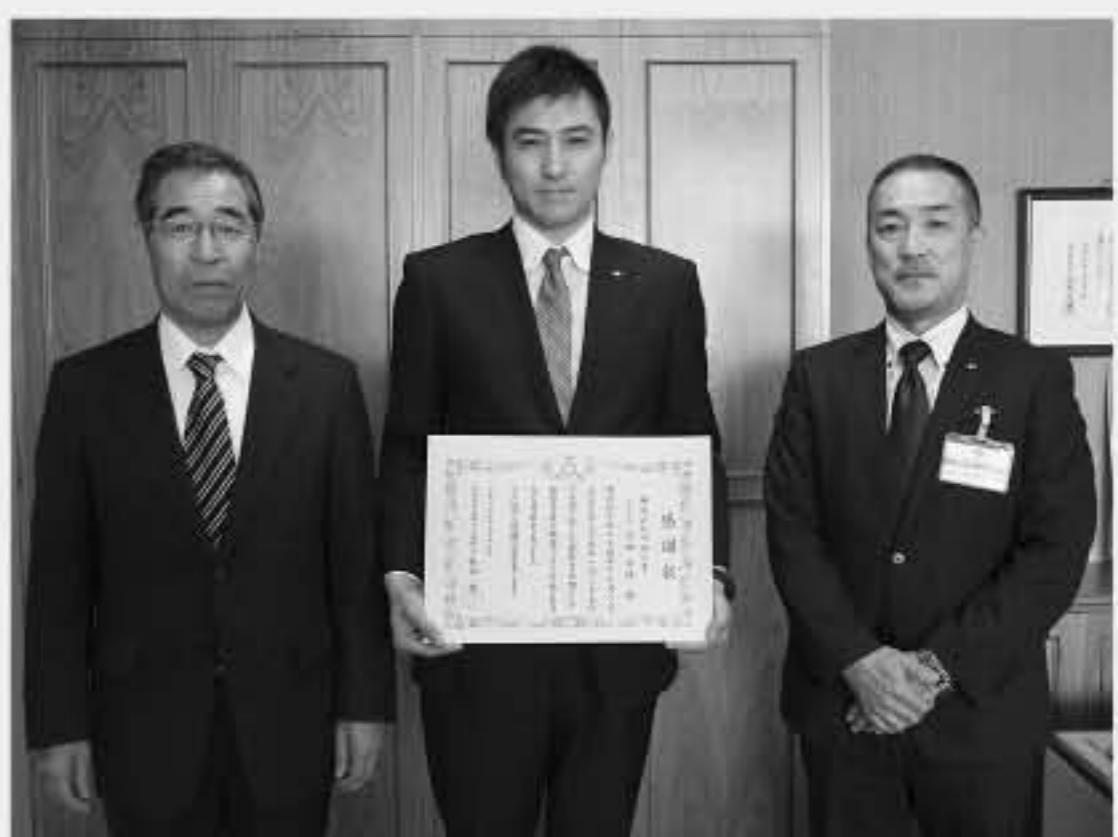
そして雪が解けて花々が咲き始める頃には、かみしほろ花くらぶのみなさんたちと、この町の花であるスズランを集めて、各地に小さなスズラン園を作る計画をしています。みなさんからのスズランの“寄付”もお待ちしています。



▲過去の大会の写真を見て、思い出にふけるみなさん

町道本町5丁目通り線ほか排雪協力

川田工業株式会社に感謝状



川田工業株式会社(帯広市・川田章博社長)は、平成24年12月8日及び平成25年1月25日の大雪に伴う災害緊急活動として、町道等の排雪作業の一部について作業協力されたことから、3月15日(金)、竹中町長より感謝状が贈呈されました。

上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲今回卒業した生徒たち

3月1日(金)に卒業式が行われた。卒業生は1クラス27人と少ないが無事に終えることができた。

今回の卒業式について増田雅彦校長先生は「厳粛なすばらしい卒業式だった」

と話す。「いつまでも元気で。疲れたときはいつでも母校に帰ってきてください。」と思いやりのあるメッセージを卒業生に向けて残してくれた。また1・2年生に「卒業生の伝統を引き継いで、これからも新しい上士幌高校を築きあげてほしい。」と話してくれた。

道場先生は「体育の授業と一緒に楽しく過ごせてよかったです。社会にでても上士幌高校生としてのプライドを守れ。」と卒業生にメッセージを残した。

今回の卒業生である佐藤有哉先輩は「波乱万丈だったが充実した高校生活だった。辛いこともあったが嬉しいことや楽しいこともいっぱいあった。」と3年間の思い出を語ってくれた。

卒業生にはこれからが本番といわれる社会で、色々な経験をつみ、頑張ってもらいたい。

第50回卒業証書授与式
3月1日(金)

文責 1年 伊藤 匠

川柳

短歌

車事故みんなで守る一年生
さむい日をがんばりぬいたもう春だ
雪とけて自転車出番待つて
北国の人も寒いというしばれ
猛吹雪娘守つた父無念
思い出をランドセルみて懐かしむ
猛吹雪風と遊んだ北の国
どの国も軍事費だけは気前よく
園児らの歌声吸いて青き空
アーチ橋背にしてワカサギ釣る至福

大雪に閉ざされ籠る北國のくらしの中にも花を咲かせて
亡き父の体质受け継ぐ吾ならむ神経痛に耐えて冬越す
たずねゆく施設の夫の手をふりて分る笑みにホットしにけり
三月の暴風雪の情報に気づかふ孫の結婚式を
雪除けの幾たび息をとのへに休みてつくづく思ふ齡ひぞ
油いための匂ひたちくる夕方の厨くりやに立てる妻よ見守る

平成25年2月末現在の人口	
男	2,478人(先月比+1)
女	2,575人(先月比-6)
計	5,053人(先月比-5)
世帯数	2,334世帯(先月比-3)

寄付

►東京中日企業株式会社メディアプロモーション事業部は、2月15日に町の振興資金として金7,300円を寄付されました。

►国際ソロプロチミストおとふけは、2月26日に福祉の振興資金として金3万円を寄付されました。

-ふるさと納税-

►各・金1万円…津和崎宏児さん(東京都)、宮島淳次さん(千葉県)、越後聰介さん(兵庫県)、柏原徹さん(東京都)、三枝保子さん(神奈川県)、瀬川修一さん(静岡県)、諏佐嘉之さん(東京都)、白井勲さん(東京都)、河上泰子さん(大阪府)、染谷正則さん(札幌市)、太田彰人さん(東京都)、橋本和子さん(東京都)、森田幸延さん(沖縄県)、森田佳織さん(沖縄県)、平林環さん(愛知県)、平林孝則さん(愛知県)、木谷琢郎さん(香川県)、鬼窪賢一さん(埼玉県)、真野和彦さん(札幌市)、鈴木貴博さん(幕別町)、立石徹さん(兵庫県)

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になります。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

白坂 桜 福 小 米 丹 米 高 鈴
石田 田 池 森 後 森 木 木
い 花 栄 由 真 昭 博 誠
馨 子 絵 子 希 子 弓 次 樹 也 豊

本 高 石
間 木 川
栄 慶 裕
風 子 子



紙上士幌中学校の卒業式を取材しました。卒業生は在校生に、在校生は卒業生に対し、感謝の気持ちと激励の言葉を贈り、その内容からお互いを思いやる関係を築けているんだなと感じられました。上中卒業生のみなさんおめでとうございます。(寿...A)

紙雪どけが進み、自転車に乗れる日が近づいてきました。昨年、秋に自転車に乗る練習をしていた娘。いろいろあって、乗れるまでには至らなかつたので、春からまた一緒に練習したいと思います。自転車にのって、公園に行って遊びたいと思います。(春は力あふれる芽吹きの季節。外遊びをいっぱいしたいと思います。...K)